

**2023年度 前学期**  
**文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定**  
**「保育・子育て支援ラーニングプログラム」 シラバス**  
**(お茶大 ECCELL 社会人プログラム)**

**【前学期】**

基礎科目：子ども学ゼミ

シラバスに関する問い合わせ先 ECCELL 事務局 nyuyoji-reply@cc.ocha.ac.jp

**子ども学ゼミ A/B**

**日程**：A：2023年4月22日、29日（土曜日 9:00～12:00）2回

B：2023年5月20日、27日（土曜日 9:00～12:00）2回

「子ども学ゼミ」は全4回、Zoomによるオンライン授業で行いますが、前半2回（A）、後半2回（B）だけの受講もできます。

※2021年度後学期以降にBP登録し、履修証明書取得を考えている方は、両方とも受講してください（BP基礎科目：12時間）。

**担当**：浜口 順子（お茶の水女子大学 教授）

**主題と目標**

絵画製作や音楽リズムなど狭義の「表現」ではなく、そもそも子どもが表現するとは、表現を理解するとはどういうことかについて、ワークショップや事例などをおして考え、保育における表現の意味を問い直します。

**教科書・参考図書**

授業進行に必要なプリントやレジュメを適宜配布いたします。

**評価方法・評価割合**

リアクションコメント 30%，発表 40%，授業への参加態度 30%

**授業計画**：保育における子どもの遊びや表現の理解について、事例や表現物を交えて考えます

**【子ども学ゼミA】** 子どもの表現を理解すること

- ① 表現とは何だろう 理解するとはどういうことだろう
- ② ワークショップ 表現されたものを理解する

**【子ども学ゼミB】** 保育における表現

- ③ 子どもの表現の発達
- ④ ワークショップ 保育実践の中の表現理解

**学生へのメッセージ**

授業の後、毎回、感想や質問をリアクションコメントとして送信していただき、それを受講者どうしで共有していきます。コメントも一つの表現ですから。